



平成31年1月11日
公立大学法人横浜市立大学
株式会社横浜インポートマート

横浜市立大学×横浜ワールドポーターズ協働プロジェクト 1,000枚以上の顔写真でつくるモザイクアートを展示

横浜市立大学は、横浜ワールドポーターズ（株式会社横浜インポートマート）の協力のもと、学生が制作したモザイクアートの展示を行います。

このイベントは、新港地区の魅力を高めエリアを活性化することを目的に、本学の教員地域貢献活動支援事業（協働型）※¹として中條祐介教授※²（国際総合科学部経営科学系）とゼミの学生が、株式会社横浜インポートマートと協働で取り組む「新港地区発ヨコハマ“もの”&“コト”の共同開発※³」プロジェクトの一つです。この取り組みでは、新港地区の今と昔を繋ぐ「歴史承継」をコンセプトに掲げ、3か年計画で様々な活動を展開しています。

今回制作したモザイクアートは、「歴史承継」のコンセプトを踏まえ、明治初期の新港地区周辺を描き、来館者に新港地区の変遷に関心を持ってもらえるようデザインしました。今後も新港地区の活性化のため学生のアイデアによる活動を進めていきます。

【概要】

1 展示期間

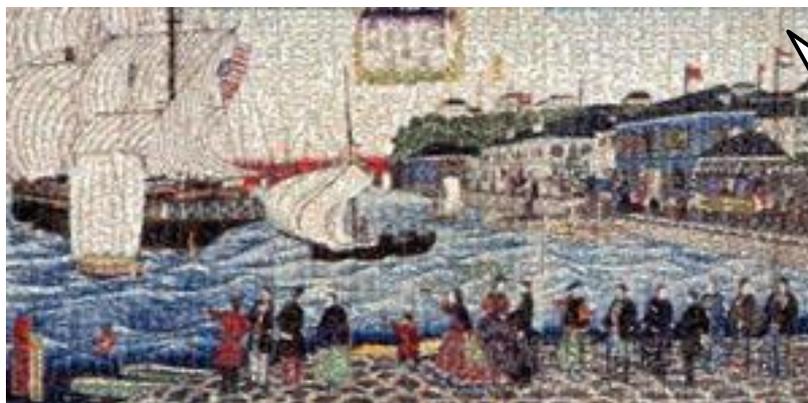
平成31年1月19日（土）～ 2月24日（日）（営業時間内）

2 展示会場

横浜ワールドポーターズ（横浜市中区新港2-2-1）5階 レストラン「L.A.S.T」前

3 作品について

横浜浮世絵「横浜波止場ヨリ海岸通異人館之真図」（横浜開港資料館蔵：三代広重画 明治初期）をモチーフに、来館者の顔写真1,005枚を使用し制作。モザイクアートの素材となる写真を撮影することで、ご協力いただいた方が完成図を見るために再来館する“コト”（きっかけ）を提供することにつながります。来館者の様々な視点でモザイクアートを楽しみ、新港地区の現在と過去を学ぶことができる企画です。



拡大図



来館者に撮影協力いただいた1,005枚の写真を使用したモザイクアート（幅2.7m、高さ1.8m）

【取材をご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください】

YCU
横浜市立大学

お問い合わせ先		
公立大学法人横浜市立大学	企画財務課担当課長 倉本 裕義	Tel 045-787-2405
株式会社横浜インポートマート	営業部 新宮・鈴木	Tel 045-222-2099

参考

※1 教員地域貢献活動支援事業（協働型）

横浜市立大学の教員の専門性や大学が持つ「知」のリソースを活かしながら、自治体・企業等から提案される地域課題を、調査・研究・社会実験等の活動を通じて協働で解決する事業。

※2 中條 祐介（なかじょう ゆうすけ） 教授 プロフィール

横浜市立大学国際総合科学部長。公認会計士試験、証券アナリスト検定試験の試験委員を歴任。受賞歴に、NOMURA Award（平成23年3月）受賞、日本会計研究学会・学会賞（平成24年8月）。現在、日本会計研究学会理事、日本インベスター・リレーションズ学会副会長、日本ディスクロージャー研究学会副会長など。

※3 新港地区発ヨコハマ“もの” & “コト”の共同開発

新港地区の中核施設である横浜ワールドポーターズ（YWP）のさらなる情報発信力と求心力を高めることを目的に、学生視点による新港地区の潜在的な魅力の掘り起こしや、来街者へ向けた魅力的な“コト”の発信と“もの”づくりを行う。

3か年計画の2年目となる平成30年度は、新港地区の歴史的な経緯や顧客ニーズ等をはじめとする多面的な調査を実施し、新港地区の集客力・求心力を高める“コト”企画の実施と、新港地区の魅力を高める“もの”の開発に向けた検討を行う。

活動の経緯および今後の予定

平成29年度 商品開発のための市場調査

クリスマスワークショップの実施

平成30年度 提携先リストアップ、商品案を具体化

クリスマスワークショップの実施

モザイクアート展示

平成31年度 開発商品の販売、スタンプラリーの開催、クリスマスワークショップの開催（予定）



モザイクアートの写真撮影をしたゼミ生



クリスマスワークショップの様子



商品開発の検討